

播陽証券 ～注目・外株銘柄～ (2021年11月)

【米国市場・20銘柄掲載】

(株価データ、株価指標は現地2021年10月28日現在)

<追加>

P1 【大手製薬】 メルク(MRK)

P2 【セキュリティ】 パロアルト・ネットワークス(PANW)

<継続>

P3 【ハイテク主力】 アップル(AAPL)

P4 【ハイテク主力】 アルファベット(GOOG)

P5 【クラウド】 アマゾン・ドット・コム(AMZN)

P6 【クラウド】 マイクロソフト(MSFT)

P7 【クラウド】 インテュイット(INTU)

P8 【テレワーク】 ズーム・ビデオ・コミュニケーションズ(ZM)

P9 【半導体製造装置】 ASMLホールディング(ASML)

P10 【半導体】 台湾セミコンダクターADR(TSM)

P11 【半導体】 アドバンスト・マイクロ・デバイス(AMD)

P12 【半導体】 エヌビディア(NVDA)

P13 【フィンテック】 ペイパル・ホールディングス(PYPL)

P14 【フィンテック】 スクエア(SQ)

P15 【セキュリティ】 ゼットスケラー(ZS)

P16 【電気自動車】 ゼネラル・モーターズ(GM)

P17 【自動車部品】 アプティブ(APTV)

P18 【娯楽/メディア】 ウォルト・ディズニー(DIS)

P19 【公益】 ネクステラ・エナジー(NEE)

P20 【総合銀行】 JPモルガン・チェース(JPM)

<追加>

がん治療薬等に強みを持つ米国製薬大手

次世代ファイアウォール機器專業大手

<継続>

デジタルIT機器の設計・販売大手

インターネット検索世界最大手

インターネット小売世界最大手

ソフトウェア世界最大手

会計・税務ソフト米最大手

ビデオ会議システムを提供する急成長企業

世界の半導体製造装置の大手

世界最大の半導体製造受託企業

MPUやGPUを手掛ける半導体大手

画像処理半導体(GPU)開発企業

ネット決済サービス大手

決済サービスなどを手掛けるフィンテックベンチャー

クラウド上のセキュリティサービスを提供

米自動車最大手

ソフトウェア投資注力の自動車部品メーカー

世界的な娯楽・メディア複合企業

環境配慮型の発電に特化する電力会社

世界有数のグローバル金融グループ

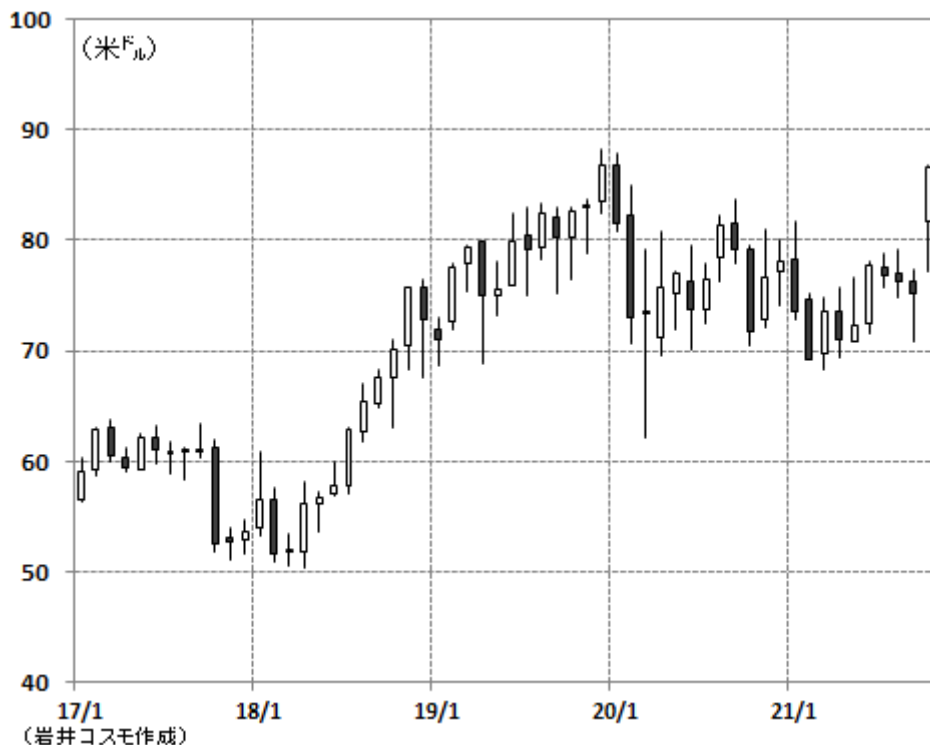
米製薬大手。経口抗ウイルス薬「モルヌビラビル」に期待

会社概要

米国医薬品売上高規模でファイザーに次ぐ大手製薬会社。医療用医薬品、ワクチン、動物薬など世界140カ国以上の地域で展開。ドイツのメルク社の米国事業を第一次大戦時に接収・独立して設立。北米以外ではMSDの商号で統一。日本では2004年に萬有製薬を買収・子会社化。09年に米シリング・プラウを買収。2014年に非中核事業として大衆薬部門を独バイエルに売却。NYダウ工業株平均構成銘柄。

注目ポイント

- **がん免疫療法薬「キイトルーダ」で脚光**: 2014年発売開始の「キイトルーダ」は体に備わる免疫の仕組みを使いがんをたたく新しい薬で小野薬品の「オプジーボ」のライバル薬。日本では悪性黒色腫や非小細胞肺癌等向けに承認され、中国でも2018年後半に承認を受けた。
- **経口抗ウイルス薬「モルヌビラビル」に期待**: 10月に経口抗ウイルス薬候補「MK-4482(モルヌビラビル)」の最終治験の中間結果を公表。入院または死亡のリスクを約50%低減させたとし、米FDAに緊急使用許可の申請を行った。承認されれば新型コロナ向け初の経口抗ウイルス剤となる。症状が出たときにまず投与される抗ウイルス薬としてインフルエンザにおける「タミフル」にたとえられている。



株価チャート (2017年以降・月足)

株価データ

株価 (米ドル)	86.55 (10/28)
52週高値 (日付)	86.85 (21/10/28)
52週安値 (日付)	68.3869 (21/03/04)
時価総額	2,191億ドル 24兆8,843億円
株価変化率 (%)	23.2 (過去6ヶ月間) 19.6 (過去1年間)

株価指標 (バリュエーション)

実績PER	14.7 (倍)
株価売上高比率	4.5 (倍)
PBR	6.6 (倍)
税前配当利回り (%)	3.00 (直近年率)
配当成長率 (%)	6.6 (過去1年間)
株主資本利益率 (ROE)	18.3 (%)
株式ベータ	0.65 (対S&P500)

通期業績

決算期	売上高 (百万ドル)	前同比 (%)	税引前利益 (百万ドル)	前同比 (%)	当期利益 (百万ドル)	前同比 (%)	1株利益 (ドル)	配当 (ドル)
2019/12	46,840	11	11,464	32	9,843	58	3.81	2.26
2020/12	47,994	2	8,791	-23	7,067	-28	2.78	2.48

四半期業績

決算期	売上高 (百万ドル)	前同比 (%)	税引前利益 (百万ドル)	前同比 (%)	当期利益 (百万ドル)	前同比 (%)	1株利益 (ドル)	配当 (ドル)
2020/Q3	10,929	—	2,706	—	2,941	—	1.16	0.61
2021/Q3	13,154	20	5,266	95	4,567	55	1.80	0.65

(会社資料等各種資料より岩井コスモ証券作成)

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

次世代ファイアウォール機器専門大手。インターネットセキュリティ関連の代表格

会社概要

2005年設立の「次世代ファイアウォール」機器の専門大手。高度なソフトウェアが組み込まれた製品は、インターネット・セキュリティ上の「ファイアウォール(防火壁)」となり、外部ネットワークからの攻撃や不正なアクセスに対して自分達のネットワークやコンピュータを防御する役割を担う。次世代のファイアウォールの特徴は、包括的なセキュリティ対策を高速処理で行う点にある。本社はカリフォルニア州サンタクララ。

注目ポイント

□ **セキュリティ対策は企業のIT投資の最優先事項**: 不正アクセスによる個人情報・顧客情報の流出により、米国ではトップが引責辞任する等、各社対策強化に迫られている。同社は専門の強みを活かしてネットワーク機器大手からシェアを奪いながら急成長。全世界で6万団体超の顧客を抱え、日本ではインターネットイニシアティブ、東京大学、サイバーエージェント、KDDI等に導入実績あり。

□ **ナスダック市場に鞍替え**: 10月25日にニューヨーク市場からナスダック市場に鞍替えを果たした。ナスダック市場の金融を除いた時価総額上位100社で構成される「ナスダック100」指数の採用の可能性が高いとパロアルト側が言及。次回の指数の見直しは12月の予定。



株価チャート (2017年以降・月足)

株価データ	
株価 (米ドル)	498.39 (10/28)
52週高値 (日付)	512.2 (21/10/25)
52週安値 (日付)	479.45 (21/10/26)
時価総額	485億ドル 5兆5,139億円
株価変化率 (%)	— (過去6ヶ月間) — (過去1年間)

株価指標 (バリュエーション)	
実績PER	N/A (倍)
株価売上高比率	11.3 (倍)
PBR	63.5 (倍)
税前提当利回り (%)	無配 (直近年率)
配当成長率 (%)	— (過去1年間)
株主資本利益率 (ROE)	-53.5 (%)
株式ベータ	— (対S&P500)

通期業績								
決算期	売上高 (百万ドル)	前同比 (%)	営業利益 (百万ドル)	前同比 (%)	当期利益 (百万ドル)	前同比 (%)	1株利益 (ドル)	配当 (ドル)
2020/07	3,408	18	-179	赤継	-267	赤継	-2.76	0.00
2021/07	4,256	25	-304	赤継	-499	赤継	-5.18	0.00
四半期業績								
2020/Q4	950	—	-18	—	-59	—	-0.61	0.00
2021/Q4	1,219	28	-60	赤継	-119	赤継	-1.23	0.00

(会社資料等各種資料より岩井コスモ証券作成)

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

デジタルIT機器の設計・販売大手。収益の多様化が進む。5G対応iPhoneの本格買い替えに期待

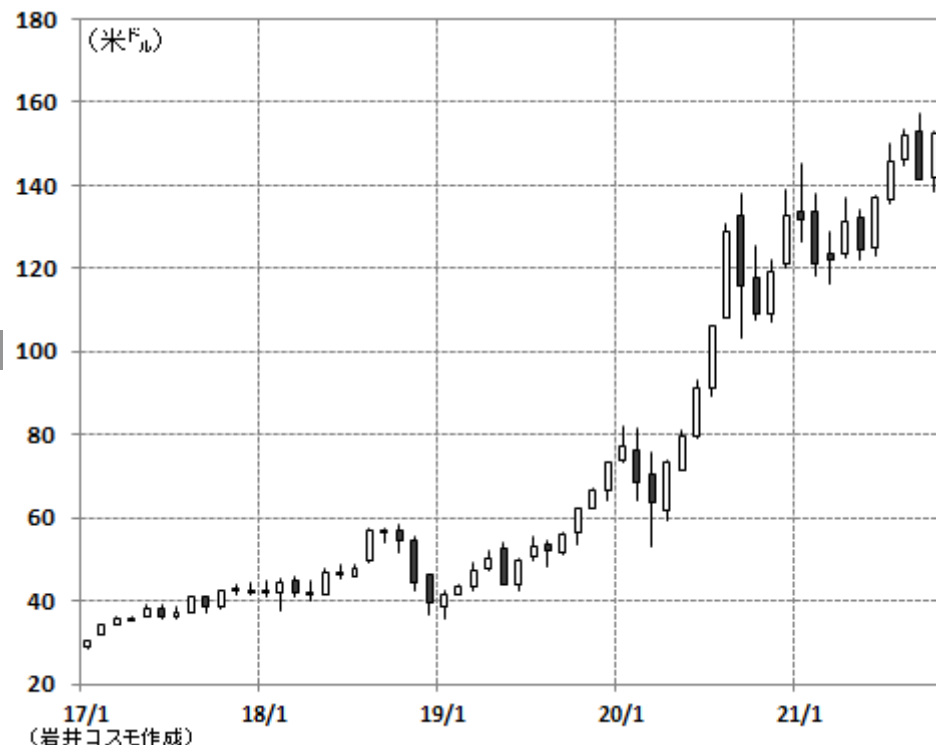
会社概要

スマートフォン(スマホ)「iPhone」や、タブレットPC「iPad」などデジタルIT機器を設計・販売。1977年に設立。スティーブ・ジョブズ氏が1997年に復帰し、次々と革新性のある製品投入、再興を果たす。2011年のジョブズ氏没後は現クックCEO体制へ、12年以降は大規模な株主還元策を開始。独自の基本ソフト開発やアプリ販売等で他社と一線を画す。15年3月、NYダウ工業株平均に採用された。

注目ポイント

□ **エピック・ゲームズとの一審判決は「痛み分け」**：人気ゲーム「フォートナイト」の開発企業である米エピック・ゲームズがアップルを訴えた訴訟の一審判決は「痛み分け」となった。米連邦地裁はアップルのアプリ配信事業が独占にあたるとしたエピック側の主張を退けた一方で、課金ルールについては反競争的だとして見直しを命じた。

□ **新型「iPhone13」を発表**：アップルは9月14日、新型スマートフォン「iPhone13」シリーズを発表。最低価格を699ドルとするなど米国では価格を据え置く一方で、主力機種では記憶媒体の容量を増やした。高速通信規格「5G」への対応も広げる。半導体には回路線幅が5ナノメートルの独自開発半導体「A15」を搭載し、処理能力を高めた。



株価チャート (2017年以降・月足)

株価データ

株価(米ドル)	152.57 (10/28)
52週高値(日付)	157.26 (21/09/07)
52週安値(日付)	107.33 (20/11/02)
時価総額	2兆5,220億ドル 286兆4496億円
株価変化率(%)	14.3 (過去6ヶ月間) 32.3 (過去1年間)

株価指標 (バリュエーション)

実績PER	27.2 (倍)
株価売上高比率	7.0 (倍)
PBR	39.7 (倍)
税前配当利回り(%)	0.58 (直近年率)
配当成長率(%)	6.9 (過去1年間)
株主資本利益率(ROE)	147.4 (%)
株式ベータ	1.00 (対S&P500)

通期業績

決算期	売上高 (百万ドル)	前同比 (%)	営業利益 (百万ドル)	前同比 (%)	当期利益 (百万ドル)	前同比 (%)	1株利益 (ドル)	配当 (ドル)
2020/09	274,515	6	66,288	4	57,411	4	3.28	0.795
2021/09	365,817	33	108,949	64	94,680	65	5.61	0.865

四半期業績

2020/Q4	64,698	—	14,775	—	12,673	—	0.73	0.205
2021/Q4	83,360	29	23,786	61	20,551	62	1.24	0.220

(会社資料等各種資料より岩井コスモ証券作成)

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

インターネット検索サービス世界最大手。ネット広告の次の収益基盤を模索

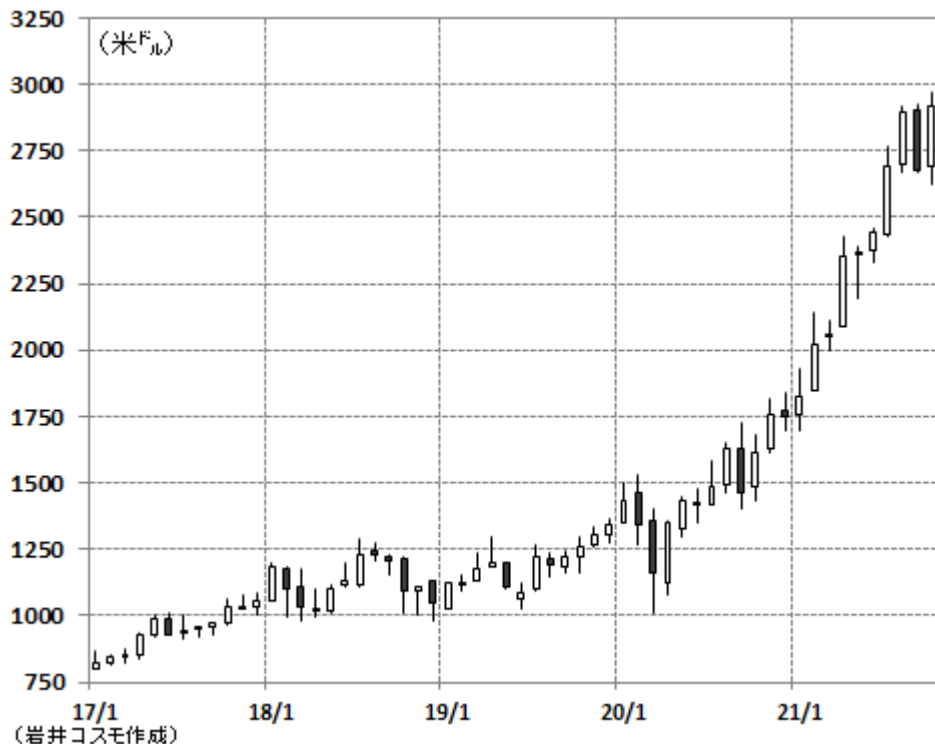
会社概要

ネット検索サービス世界最大手「グーグル」を傘下に置く持株会社。97年にサービス開始、04年8月上場。検索広告が主要収入源。革新力で定評があり、モバイル端末の無料基本ソフト「アンドロイド」は、同社の開発。また自動運転車などを社内で育成中。またアプリ・コンテンツ販売やクロームブック事業、クラウド型ビジネス向けソフトなどの事業展開も。本社はカリフォルニア州、従業員数は144,056人(21年6月末)。

注目ポイント

□ **YouTube広告とクラウド事業が成長ドライバー**： 動画投稿のアプリの「YouTube」と、データを企業から受託管理するクラウド事業が現在の成長の柱であり20年以降、独立開示された。20年度通期のYouTube広告収入は前年同期比31%増の198億ドル、クラウド事業売上は同46%増の131億ドルとなり、両事業の売上高比率は全体の2割弱を占める。

□ **「クッキー」利用の制限を延期**： 同社は広告企業によるインターネット閲覧履歴の利用などを制限する計画を延期すると発表。欧米の競争当局が同社による市場支配力の強化につながると懸念を示し、広告業界からも不満の声が上がっているため。同社は20年1月に、閲覧履歴などを保存する「クッキー」の利用を制限する方針を示していた。



株価チャート (2017年以降・月足)

株価データ

株価(米ドル)	2916.98 (10/28)
52週高値(日付)	2971.9 (21/10/27)
52週安値(日付)	1516.55 (20/10/29)
時価総額	1兆9,381億ドル 220兆1285億円
株価変化率(%)	21.9 (過去6ヶ月間) 87.4 (過去1年間)

株価指標 (バリュエーション)

実績PER	33.0 (倍)
株価売上高比率	8.2 (倍)
PBR	7.9 (倍)
税前配当利回り(%)	無配 (直近年率)
配当成長率(%)	— (過去1年間)
株主資本利益率(ROE)	30.9 (%)
株式ベータ	0.92 (対S&P500)

通期業績

決算期	売上高 (百万ドル)	前同比 (%)	営業利益 (百万ドル)	前同比 (%)	当期利益 (百万ドル)	前同比 (%)	1株利益 (ドル)	配当 (ドル)
2019/12	161,857	18	34,231	24	34,343	12	49.16	0.00
2020/12	182,527	13	41,224	20	40,269	17	58.61	0.00

四半期業績

2020/Q3	46,173	—	11,213	—	11,247	—	16.40	0.00
2021/Q3	65,118	41	21,031	88	18,936	68	27.99	0.00

(会社資料等各種資料より岩井コスモ証券作成)

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

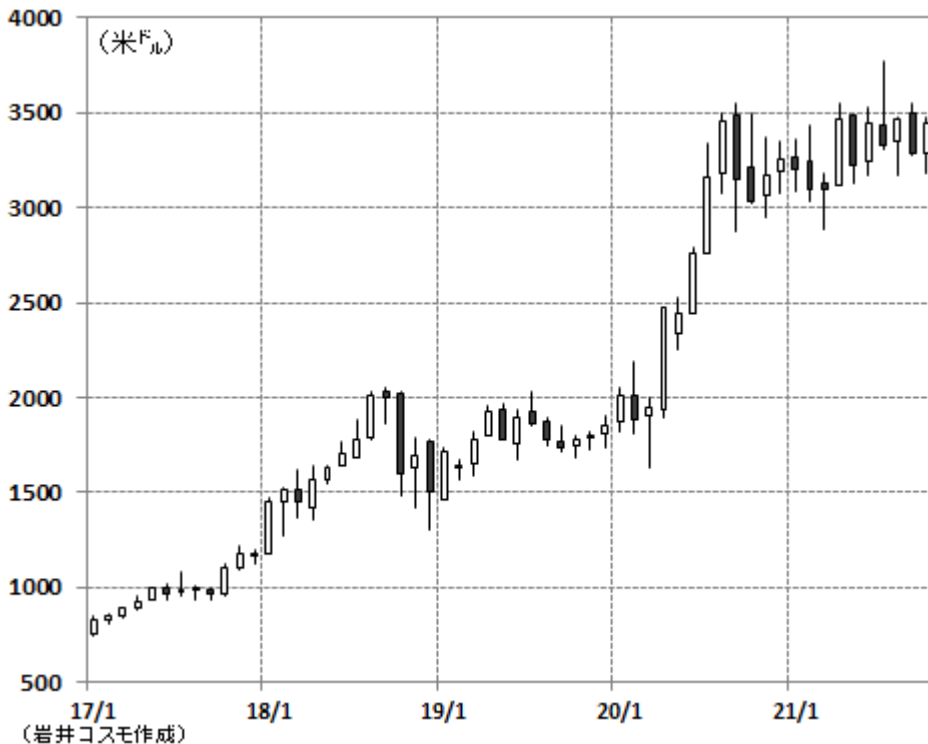
インターネット小売世界最大手。ネット通販とクラウド受託サービス事業双方が成長

会社概要

インターネット小売世界最大手。ジェフ・ベゾス氏が設立、95年にサービス開始。書籍中心の取扱いから急速に品揃えを拡充。電子書籍端末「キンドルファイア」シリーズ等を投入、新市場開拓に意欲的。世界で個人有料会員は2億人を超え、動画や音楽の配信サービスを提供、法人向けのデータセンター利用サービスでも存在感が高い。近年はAI家電のスピーカー型のエコが世界中でヒット。本社はワシントン州シアトル。

注目ポイント

- 自社開発テレビを発売へ:** アマゾン・ドット・コムは初めて自社開発したテレビを10月に米国で発売する。音声認識人工知能「アレクサ」を搭載し、音声だけでチャンネルを操作できる。衣料品や日用品に続き、単価の高い家電分野でもプライベートブランドを拡充する。
- 米で15万人を臨時雇用へ:** アマゾン・ドット・コムは今年の年末商戦に備え、米国で15万人を臨時雇用する計画を明らかにした。人手不足に直面する中、臨時雇用する従業員に対し最大3,000ドルの一時金を支給するほか、シフトによっては時給を3ドル上乗せするなど人材の確保を目指す。



株価チャート (2017年以降・月足)

株価データ

株価(米ドル)	3446.57 (10/28)
52週高値(日付)	3772.12 (21/07/13)
52週安値(日付)	2882.52 (21/03/05)
時価総額	1兆7,455億ドル 198兆2519億円
株価変化率(%)	-0.7 (過去6ヶ月間) 7.3 (過去1年間)

株価指標 (バリュエーション)

実績PER	67.4 (倍)
株価売上高比率	3.8 (倍)
PBR	14.5 (倍)
税前配当利回り(%)	無配 (直近年率)
配当成長率(%)	— (過去1年間)
株主資本利益率(ROE)	25.8 (%)
株式ベータ	0.69 (対S&P500)

通期業績

決算期	売上高 (百万ドル)	前同比 (%)	営業利益 (百万ドル)	前同比 (%)	当期利益 (百万ドル)	前同比 (%)	1株利益 (ドル)	配当 (ドル)
2019/12	280,522	20	14,541	17	11,588	15	23.01	0.00
2020/12	386,064	38	22,899	57	21,331	84	41.83	0.00

四半期業績

2020/Q3	96,145	—	6,194	—	6,331	—	12.37	0.00
2021/Q3	110,812	15	4,852	-22	3,156	-50	6.12	0.00

(会社資料等各種資料より岩井コスモ証券作成)

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

ソフトウェア世界最大手。クラウド事業が好調

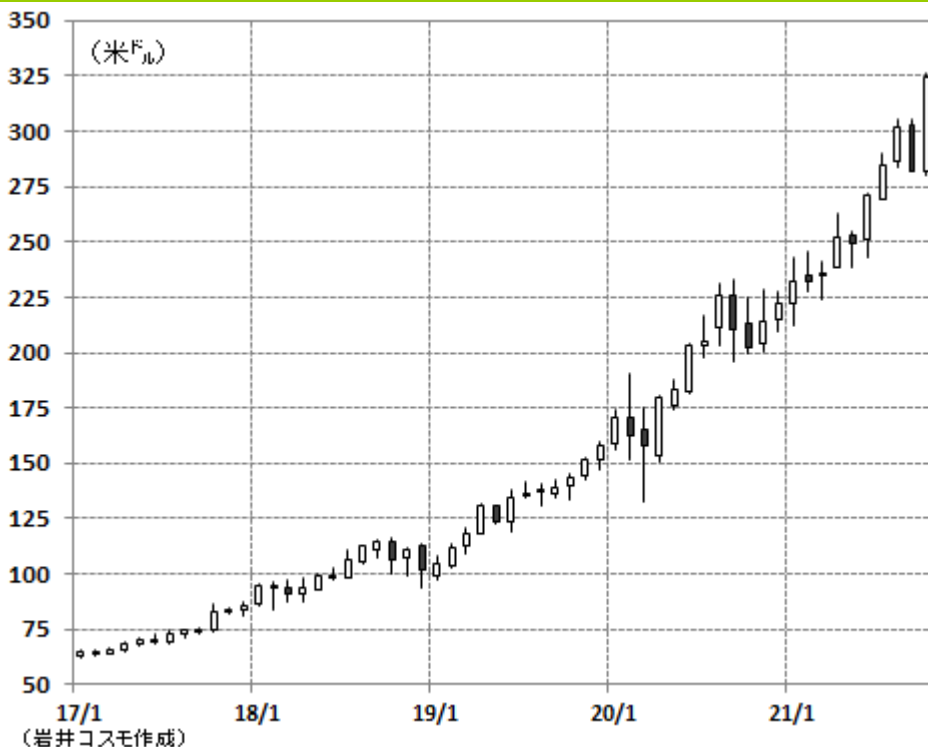
会社概要

ソフトウェア世界最大手。1975年創業。80～90年代にウィンドウズ(OS:基本ソフト)とオフィス(ワード、エクセル等)で急成長。ほかゲームやネット広告等も手掛け、企業から消費者向けまで幅広く事業を展開。2016年12月にビジネス向けSNSサイトの「リンクイン」を買収。2014年に就任したサテラCEOのもと、デバイス・サービス戦略から生産性やモバイル、クラウドを重視した経営に軸足を移している。

注目ポイント

□ **クラウド事業の拡大が奏功**: マイクロソフトはクラウドインフラ市場(IaaS)で首位アマゾンウェブサービス(AWS)に次ぐ位置にあり、2強体制を構築。収益性の改善のため、製品からクラウドサービスに収益構造を移行中。特にワードやエクセル等クラウド版の「オフィス365」や、データ受託管理の「アジュール」、リンクインなどが好調。

□ **自社株買いと増配を発表**: 9月14日に最大600億ドル規模の自社株買いプログラムを発表。また11%増配(1株当たり四半期配当0.56ドル→0.62ドル)も実施する。人事面では、ブラッド・スミス社長兼最高法務責任者(CLO)を副会長に指名したことも明らかにした。



株価チャート (2017年以降・月足)

株価データ

株価(米ドル)	324.35 (10/28)
52週高値(日付)	326.08 (21/10/27)
52週安値(日付)	199.63 (20/10/30)
時価総額	2兆4,352億ドル 276兆5915億円
株価変化率(%)	28.5 (過去6ヶ月間) 58.4 (過去1年間)

株価指標 (バリュエーション)

実績PER	39.2 (倍)
株価売上高比率	13.9 (倍)
PBR	16.0 (倍)
税前配当利回り(%)	0.76 (直近年率)
配当成長率(%)	9.8 (過去1年間)
株主資本利益率(ROE)	49.3 (%)
株式ベータ	0.88 (対S&P500)

通期業績

決算期	売上高 (百万ドル)	前同比 (%)	営業利益 (百万ドル)	前同比 (%)	当期利益 (百万ドル)	前同比 (%)	1株利益 (ドル)	配当 (ドル)
2020/06	143,015	14	52,959	23	44,281	13	5.76	2.04
2021/06	168,088	18	69,916	32	61,271	38	8.05	2.24

四半期業績

2021/Q1	37,154	—	15,876	—	13,893	—	1.82	0.56
2022/Q1	45,317	22	20,238	27	20,505	48	2.71	0.62

(会社資料等各種資料より岩井コスモ証券作成)

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

会計・税務ソフト米最大手。中小企業の税務から家計の確定申告支援・家計管理まで幅広く提供

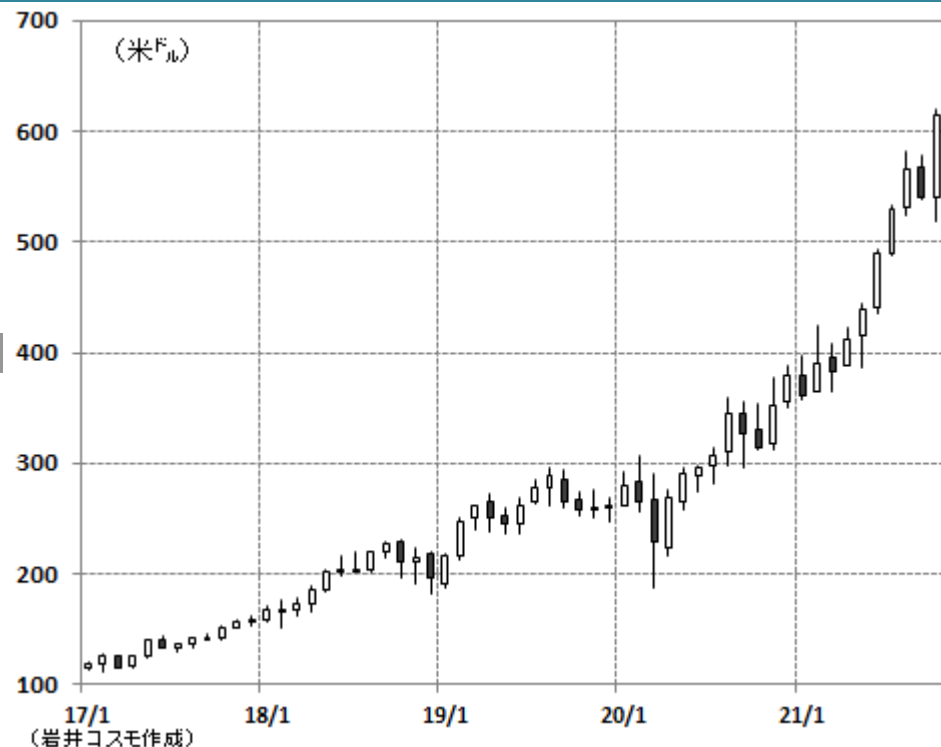
会社概要

米会計・税務ソフト大手。中小企業・自営業者や個人、財務・税務の専門家向けに業務用ソフトを開発・提供、法人・個人顧客数は5,000万を超える。主要プロダクトは法人向け会計ソフト「クイックブック」、消費者向け確定申告ソフト「ターボタックス」、専門家向けの「プロコネ外」等。1984年設立、1993年にナスダックに株式公開。本社はカリフォルニア州マウンテンビュー、20年7月末時点の社員数は約10,600名。

注目ポイント

□ **米政府の緊急支援融資の窓口**に：米政府の中小企業向けの緊急融資プログラムに、IT企業としてはペイパルやスクエアと同様に参加資格を得て、コロナ禍で中小企業の顧客拡大の恩恵を享受した。近年は従来のソフトのパッケージ販売型からクラウドベースのサブスクリプション型へ移行中。長期目標では主力事業で2桁売上成長を提示する。

□ **家計管理からフィンテック分野に進出**：積極的なM&Aで多くのフィンテック企業を傘下に収め、2009年に家計管理アプリを手掛ける「ミント」や20年12月には消費者向けに信用スコアを提供する「クレジットカーマ」を取得、家計管理の市場獲得を印象付けた。



株価チャート (2017年以降・月足)

株価データ

株価(米ドル)	615.41 (10/28)
52週高値(日付)	620.14 (21/10/28)
52週安値(日付)	312.05 (20/10/30)
時価総額	1,681億ドル 19兆0,887億円
株価変化率(%)	47.9 (過去6ヶ月間) 89.0 (過去1年間)

株価指標 (バリュエーション)

実績PER	82.5 (倍)
株価売上高比率	17.3 (倍)
PBR	17.0 (倍)
税前配当利回り(%)	0.44 (直近年率)
配当成長率(%)	12.4 (過去1年間)
株主資本利益率(ROE)	27.5 (%)
株式ベータ	1.14 (対S&P500)

通期業績

決算期	売上高 (百万ドル)	前同比 (%)	営業利益 (百万ドル)	前同比 (%)	当期利益 (百万ドル)	前同比 (%)	1株利益 (ドル)	配当 (ドル)
2020/07	7,679	13	2,176	17	1,826	17	6.92	2.12
2021/07	9,633	25	2,500	15	2,062	13	7.56	2.36

四半期業績

2020/Q4	1,816	—	483	—	445	—	1.68	0.53
2021/Q4	2,561	41	402	-17	380	-15	1.37	0.59

(会社資料等各種資料より岩井コスモ証券作成)

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

会社概要

「ズーム(ZOOM)」の製品名でビデオ会議システムのソフトウェアを開発・販売。シスコシステムズ出身のエリック・ヤンCEOが2011年に設立。特長として①ビデオ、音声が高品質で接続が安定、②100～200名の参加の会議でも可能、③有料版が安価の価格設定であること、などがある。本社はカリフォルニア州サンセ、従業員数は4,422人(21年1月末)。19年4月にナスダック上場、20年4月にナスダック100指数に採用。

注目ポイント

□ **コロナ禍で同社のオンライン会議システムが社会現象に**：「大人数の研修会や勉強会」から「ユザ-サポート」、「クライアントとのミーティング」まで用途が幅広い。コロナ禍においては働き方の多様化にも対応でき、在宅勤務で活用するケースが急増。準備・操作が簡単で、「学校のオンライン授業」や「オンライン飲み会」まで使用されるケースも目立ってきた。

□ **ファイブ9の買収は破談に**：ズームは9月30日、米IT企業ファイブ9の買収が破談になったと発表。ファイブ9の株主の賛同が得られなかったとした。同社は7月にコールセンター向けのクラウドサービスを手掛けるファイブ9の買収を発表し、コールセンター事業に本格参入する計画だった。



株価チャート (上場来・月足)

株価データ

株価(米ドル)	276.58 (10/28)
52週高値(日付)	525.27 (20/10/29)
52週安値(日付)	250.14 (21/10/06)
時価総額	822億ドル 9兆3,340億円
株価変化率(%)	-13.9 (過去6ヶ月間) -43.5 (過去1年間)

株価指標(バリュエーション)

実績PER	80 (倍)
株価売上高比率	22.1 (倍)
PBR	17.6 (倍)
税前配当利回り(%)	無配 (直近年率)
配当成長率(%)	— (過去1年間)
株主資本利益率(ROE)	34.3 (%)
株式ベータ	0.39 (対S&P500)

通期業績

決算期	売上高 (百万ドル)	前同比 (%)	営業利益 (百万ドル)	前同比 (%)	当期利益 (百万ドル)	前同比 (%)	1株利益 (ドル)	配当 (ドル)
2020/01	623	88	13	106	25	234	0.09	0.00
2021/01	2,651	326	660	52倍	672	27倍	2.25	0.00

四半期業績

2021/Q2	664	—	188	—	186	—	0.63	0.00
2022/Q2	1,021	54	295	57	317	70	1.04	0.00

(会社資料等各種資料より岩井コスモ証券作成)

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

オランダの半導体製造装置世界大手。「EUV露光」の唯一のメーカー

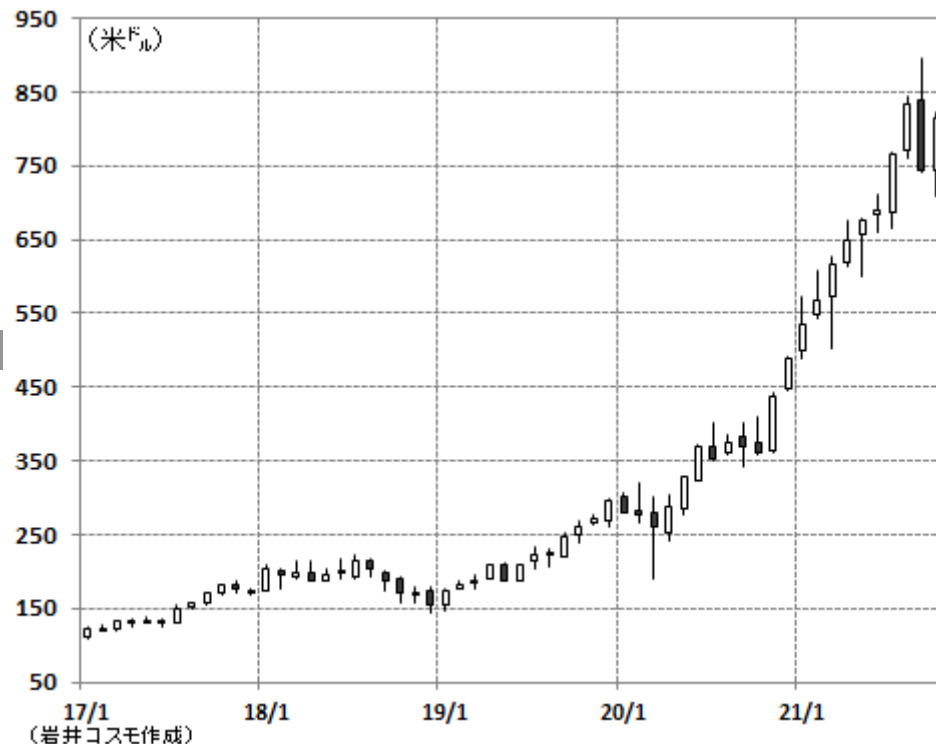
会社概要

オランダの半導体製造装置メカ。半導体製造工程の前工程の装置メカの2018年の売上規模で、首位の米アプライト・マテリアルズに次ぐ2位に位置する。半導体の回路をシリコンウエハ上に焼き付ける露光装置のシェアの約8割を抑える。1984年オランダのフィリップス社と半導体商社ASMインターナショナルに折半出資された会社が起源。本社はオランダ・フェルトホーヘン、従業員数は27,777人(21年7月時点)。

注目ポイント

□ **EUV露光で世界をリード**：世界で唯一単独供給する「EUV露光装置」は、光源に屈折率の大きな極端紫外線を用いて、より細かい電子回路を焼き付けることが可能であり、先端半導体の開発に大きく貢献。「EUV露光装置」は巨額な研究開発費もあり、1台1億ユーロ以上と高額だが、20年度は前年比5台増の31台を出荷した。

□ **21年度売上高成長率は据え置き**：10月20日に発表した決算の中で、21年度の売上高成長率を前期比35%増とし、従来見通しを据え置いた。21年度10-12月期に関しては、売上高を49億~52億ユーロとし、サプライチェーンの逼迫の影響を一部で受けるとした。



株価チャート (2017年以降・月足)

株価データ

株価(米ドル)	813.19 (10/28)
52週高値(日付)	895.5 (21/09/14)
52週安値(日付)	359.14 (20/10/30)
時価総額	3,361億ドル 38兆1,760億円
株価変化率(%)	22.7 (過去6ヶ月間) 119.3 (過去1年間)

株価指標 (バリュエーション)

実績PER	52.6 (倍)
株価売上高比率	16.1 (倍)
PBR	25.4 (倍)
税前配当利回り(%)	0.52 (直近年率)
配当成長率(%)	24.3 (過去1年間)
株主資本利益率(ROE)	43.3 (%)
株式ベータ	1.18 (対S&P500)

通期業績

決算期	売上高 (百万ユーロ)	前同比 (%)	営業利益 (百万ユーロ)	前同比 (%)	当期利益 (百万ユーロ)	前同比 (%)	1株利益 (ユーロ)	配当 (ユーロ)
2019/12	11,820	—	2,791	—	2,592	—	6.15	3.15
2020/12	13,979	18	4,052	45	3,554	37	8.48	2.55

四半期業績

2020/Q3	3,958	—	1,216	—	1,062	—	2.53	—
2021/Q3	5,241	32	1,919	58	1,740	64	4.26	—

(会社資料等各種資料より岩井コスモ証券作成)

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

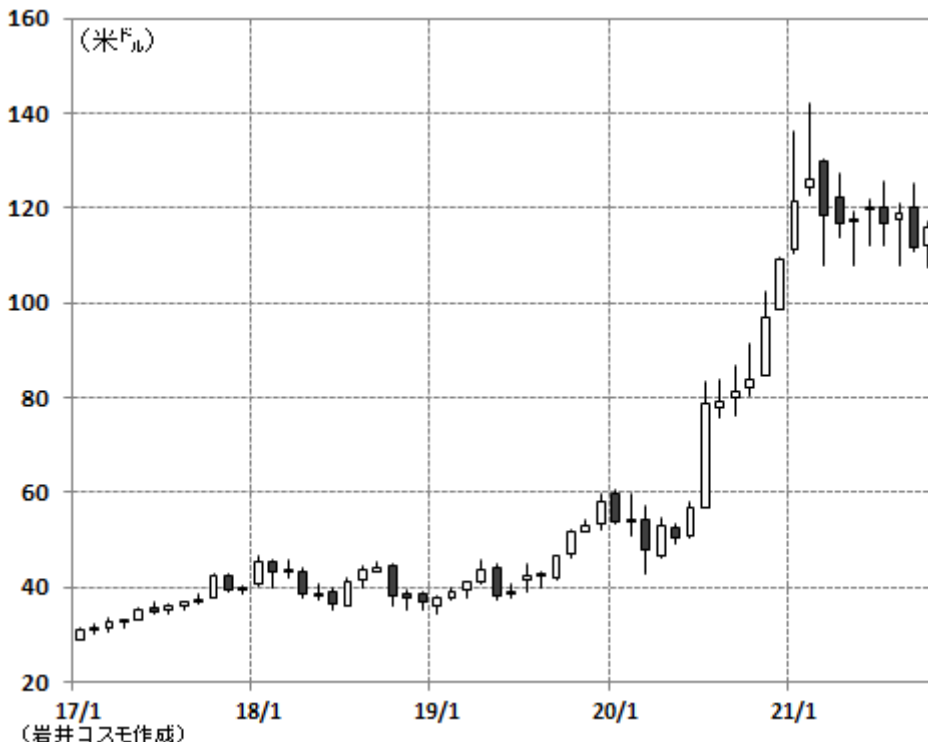
会社概要

顧客の製品製造を受託する、専門ファウンドリ・ビジネスの先駆企業。TSMCブランドでの設計、製造、販売を一切行なわないことで、顧客との競争を排除。世界最大の半導体製造ファウンドリとして、2020年には510の顧客企業を対象に、11,617個の製品を製造。同社が製造する半導体はコンピュータ、通信、産業向けと多岐に渡り、あらゆる場面で使用されている。

注目ポイント

□ **主要顧客は世界的企業**: 主要顧客には、アップル、クアルコム、ファウエイ、エヌビディア、アドバンスト・マイクロ・デバイス等、世界的大企業が名を連ねている。これらの企業はスマホ、サーバ等で使用される最高水準の半導体の製造を同社に委託している。中でも最大顧客のアップルは全売上高の20%程度を占めていると見られる。

□ **日本で半導体工場を建設へ**: 10月14日に日本で半導体の生産施設を建設し、2024年終盤から生産を開始する計画と発表。工場を巡り、日本政府の支援を受けると説明。合弁でのパートナーにはソニグループなどの名前が挙がっている。



株価チャート (2017年以降・月足)

株価データ

株価(米ドル)	116.01 (10/28)
52週高値(日付)	142.19 (21/02/16)
52週安値(日付)	83.16 (20/10/30)
時価総額	6,016億ドル 68兆3,339億円
株価変化率(%)	-2.6 (過去6ヶ月間) 36.7 (過去1年間)

株価指標 (バリュエーション)

実績PER	29.2 (倍)
株価売上高比率	11.1 (倍)
PBR	8.1 (倍)
税前配当利回り(%)	1.70 (直近年率)
配当成長率(%)	7.8 (過去1年間)
株主資本利益率(ROE)	29.7 (%)
株式ベータ	0.86 (対S&P500)

通期業績

決算期	売上高 (百万台湾ドル)	前同比 (%)	営業利益 (百万台湾ドル)	前同比 (%)	当期利益 (百万台湾ドル)	前同比 (%)	1株利益 (台湾ドル)	配当 (台湾ドル)
2019/12	1,069,985	4	372,701	-3	353,948	-3	66.58	47.50
2020/12	1,339,255	25	566,784	52	510,744	44	99.86	50.00

四半期業績

決算期	売上高 (百万台湾ドル)	前同比 (%)	営業利益 (百万台湾ドル)	前同比 (%)	当期利益 (百万台湾ドル)	前同比 (%)	1株利益 (台湾ドル)	配当 (台湾ドル)
2020/Q3	356,426	—	150,047	—	137,310	—	26.48	12.50
2021/Q3	414,671	16	171,004	14	156,259	14	30.13	13.75

(会社資料等各種資料より岩井コスモ証券作成)

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

インテルやエヌビディアのライバル半導体メーカー。市場シェア獲得に期待

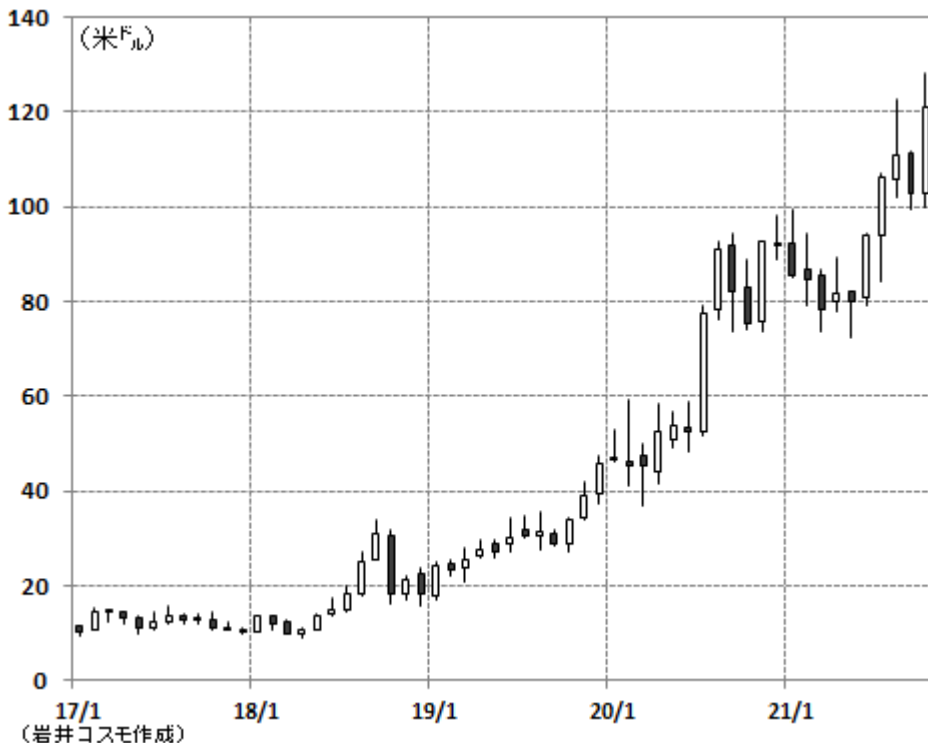
会社概要

1969年設立の老舗半導体メカ。現在は演算処理(CPU)・画像処理用半導体(GPU)、チップセットの開発・販売専門企業。2006年にGPU大手のATI社を買収、2011年に画像処理機能統合型半導体APUを市場投入。APUは最新「Xbox シリーズX/S」、「プレイステーション5」等に採用され、据置型ゲーム機市場で存在感。部門別売上構成比(20年度)はCPU・GPUが66%、APU等の組み込み半導体が34%。

注目ポイント

□ **インテルやエヌビディアに大きく劣後も巻き返し目指す**：AMDはインテルのCPUやエヌビディアのGPUに対抗製品を提供できる稀有な半導体企業。ただPCやサーバ向けCPUがインテルが圧倒的シェア。GPUの分野でもエヌビディアに後塵を拝している。ただ近年は優秀な半導体設計者を他社から引き戻し、半導体の性能に大きな影響を与える微細化でインテルに先行、巨人インテルの牙城の切り崩しにかかる。

□ **株主総会で承認**：AMDとサイリンクスは双方の株主総会で、同社によるサイリンクスの買収が承認されたと発表。今後は世界各国の規制当局の承認を経て、21年末までの買収完了を見込む。



株価チャート (2017年以降・月足)

株価データ

株価(米ドル)	121.16 (10/28)
52週高値(日付)	128.08 (21/10/27)
52週安値(日付)	72.5 (21/05/13)
時価総額	1,463億ドル 16兆6,184億円
株価変化率(%)	44.4 (過去6ヶ月間) 55.3 (過去1年間)

株価指標 (バリュエーション)

実績PER	53.9 (倍)
株価売上高比率	9.9 (倍)
PBR	20.6 (倍)
税前配当利回り(%)	無配 (直近年率)
配当成長率(%)	— (過去1年間)
株主資本利益率(ROE)	72.1 (%)
株式ベータ	1.15 (対S&P500)

通期業績

決算期	売上高 (百万ドル)	前同比 (%)	営業利益 (百万ドル)	前同比 (%)	当期利益 (百万ドル)	前同比 (%)	1株利益 (ドル)	配当 (ドル)
2019/12	6,731	4	631	40	341	1	0.30	0.00
2020/12	9,763	45	1,369	117	2,490	630	2.06	0.00

四半期業績

2020/Q3	2,801	—	449	—	390	—	0.32	0.00
2021/Q3	4,313	54	948	111	923	137	0.75	0.00

(会社資料等各種資料より岩井コスモ証券作成)

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

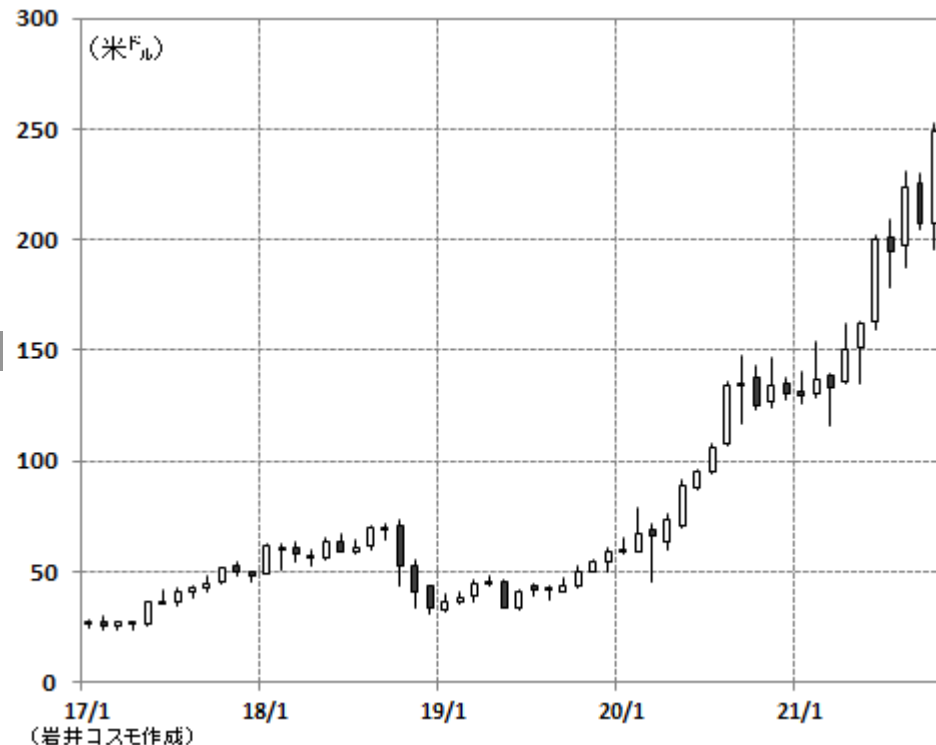
「人工知能(AI)」、「自動運転」の新市場に半導体を供給

会社概要

1993年設立の米国の半導体メーカ。コンピュータのグラフィックス処理や演算処理の高速化を主な目的とするGPU(画像処理半導体)を設計・開発する。自社で製造を行なわないファブレスメーカで台湾セミコンダクタや韓国サムスン電子に製造を委託。用途別売上構成はゲーム市場向けが47%、視覚化技術に関するプロ向けが6%、AIを含むデータセンター向けが40%、自動車向けが3%、OEM&IPが4%(21年1月期)。

注目ポイント

- 「AI」の計算処理に同社GPUが活躍: IBMやアマゾン、マイクロソフト、アルファベットなどのIT大手各社は「深層学習(自ら学ぶ)」といった新技術を用いた人工知能の計算処理に同社半導体を利用している。
- CPU参入を表明: 同社はCPU(中央演算処理装置)に参入すると発表。英アームの基本設計を利用し、2023年に欧米のスーパコンピュータに搭載する。同社のGPUと併用すると、AIを学ばせる計算速度が最大10倍になり、従来製品では1ヶ月かかる計算が3日で終わるとした。CPUでは米インテルと米アドバンスト・マイクロ・デバイセズ(AMD)が市場を寡占するが、両社の汎用CPUとは「直接競合しない」とした。



株価チャート (2017年以降・月足)

株価データ

株 価(米ドル)	249.41 (10/28)
52週高値(日付)	252.59 (21/10/26)
52週安値(日付)	115.665 (21/03/08)
時 価 総 額	6,235億ドル 70兆8,200億円
株価変化率(%)	62.7 (過去6ヶ月間) 91.5 (過去1年間)

株価指標 (バリュエーション)

実績PER	85.8 (倍)
株価売上高比率	28.3 (倍)
PBR	29.4 (倍)
税前配当利回り(%)	0.06 (直近年率)
配当成長率(%)	0.0 (過去1年間)
株主資本利益率(ROE)	40.4 (%)
株式ベータ	1.13 (対S&P500)

通期業績

決算期	売上高 (百万ドル)	前同比 (%)	営業利益 (百万ドル)	前同比 (%)	当期利益 (百万ドル)	前同比 (%)	1株利益 (ドル)	配当 (ドル)
2020/01	10,918	-7	2,846	-25	2,796	-32	1.13	0.16
2021/01	16,675	53	4,532	59	4,332	55	1.73	0.16

四半期業績

2021/Q2	3,866	—	651	—	622	—	0.25	0.04
2022/Q2	6,507	68	2,444	275	2,374	282	0.94	0.04

(会社資料等各種資料より岩井コスモ証券作成)

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

オンライン決済サービス大手。安心、簡単、受渡し保証などを武器に勢力拡大中

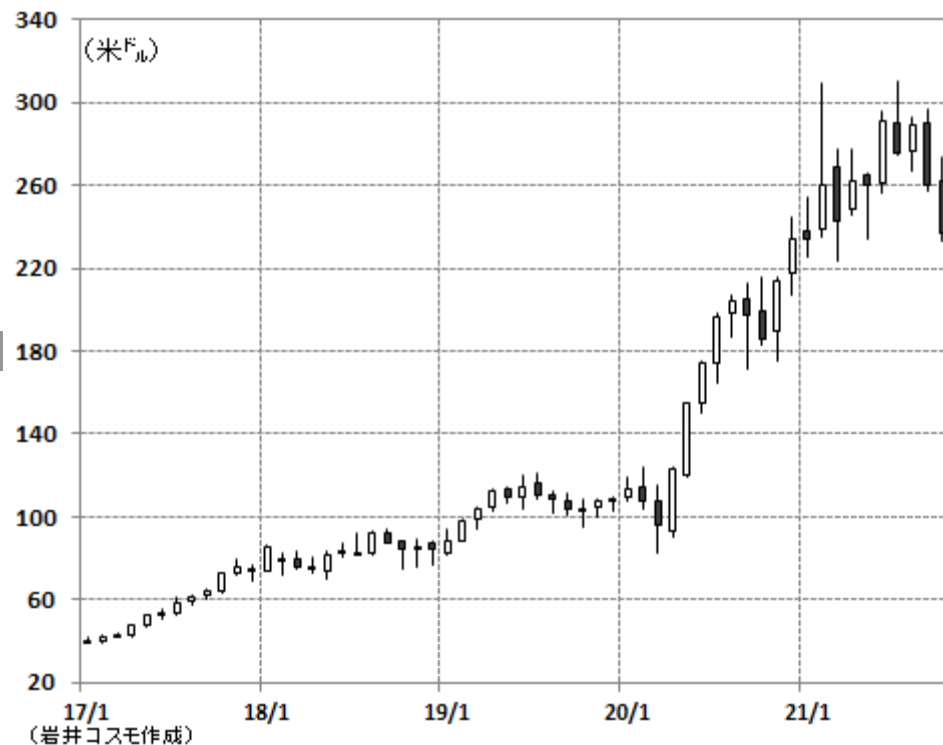
会社概要

98年創業の米オンライン決済サービス大手。02年にイーベイにより買収され、15年7月に分離・独立した。事前登録したクレジットカードや銀行口座を用いてネットで代金決済するサービス等を展開、決済の堅固な安全性や利便性の高さが特徴。20年の取引処理件数は前年比25%増の154億件。世界の100以上の通貨の支払いに対応。地域別売上構成は米国が51%、英国が11%、その他が38%(20年実績)。

注目ポイント

□ **野心的目標を設定**: 2月11日に投資家向け説明会を開催し、2025年までの長期目標を提示。稼働アカウント数を7.5億口座(年平均成長率+15%)、決済取扱高を2.8兆ドル(同+25%)、売上高を500億ドル(同+20%)とした。稼働アカウント数は20年末時点の3.77億口座から倍増する計画で、22年以降に加速するとした。

□ **日本の後払い決済企業を買収**: ペイパルは9月7日、日本で後払い決済サービスを手掛けるペイディを買収すると発表。買収金額は3,000億円。以前から強みを持つ電子商取引(EC)決済に、新たなサービスを加え、日本での事業基盤を強化する狙い。同社は全世界で4億を超える稼働口座を保有するが、日本では430万口座にとどまる。



株価チャート (2017年以降・月足)

株価データ

株価(米ドル)	236.83 (10/28)
52週高値(日付)	310 (21/07/26)
52週安値(日付)	174.84 (20/11/03)
時価総額	2,783億ドル 31兆6,074億円
株価変化率(%)	-11.6 (過去6ヶ月間) 21.4 (過去1年間)

株価指標 (バリュエーション)

実績PER	71.7 (倍)
株価売上高比率	11.6 (倍)
PBR	13.3 (倍)
税前配当利回り(%)	無配 (直近年率)
配当成長率(%)	— (過去1年間)
株主資本利益率(ROE)	25.3 (%)
株式ベータ	1.09 (対S&P500)

通期業績

決算期	売上高 (百万ドル)	前同比 (%)	営業利益 (百万ドル)	前同比 (%)	当期利益 (百万ドル)	前同比 (%)	1株利益 (ドル)	配当 (ドル)
2019/12	17,772	15	2,719	24	2,459	20	2.07	0.00
2020/12	21,454	21	3,289	21	4,202	71	3.54	0.00

四半期業績

2020/Q2	5,261	—	951	—	1,530	—	1.29	0.00
2021/Q2	6,238	19	1,127	19	1,184	-23	1.00	0.00

(会社資料等各種資料より岩井コスモ証券作成)

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

決済サービスを中心に幅広くフィンテック事業を手がける新興系企業

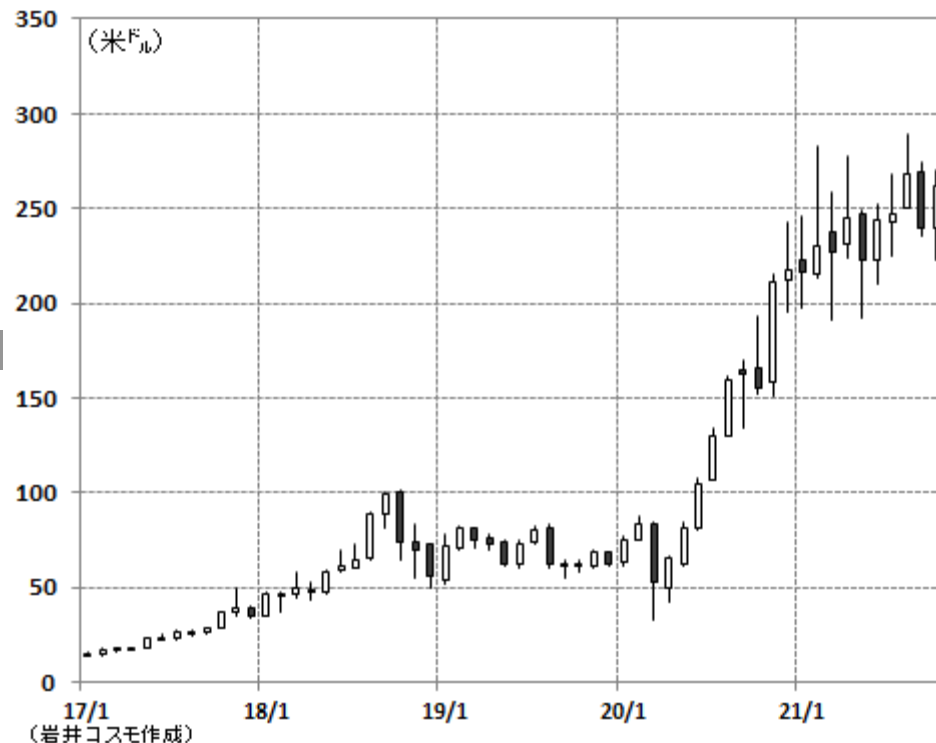
会社概要

中小零細企業向けのクレジットカード読み取り機器のパイオニアとして2009年に創業したフィンテックベンチャー。クレジットカード業界の加盟店契約業者の1社に位置付けられるが、従来型の同業他社と比べ簡単に導入しやすく、入金処理が早いなどの特長から中小企業向けのカード決済サービスの需要を急速に取り込むことに成功した。近年では金融総合アプリ「キャッシュアップ」の成長が業績を牽引する。

注目ポイント

□ **オンライン戦略を加速**：コロナ禍で同社が得意とする実店舗での決済サービスが制限される中、オンライン戦略を加速させる。同社の「スクエア・オンライン・ストア」を利用すれば、売り手が実店舗で取り扱っている商品をスムーズにネット通販に移行できる。

□ **豪フィンテック企業を買収へ**：スクエアは8月1日にオーストラリアのアフターペイの買収を発表。アフターペイは無利子で分割払いができる決済サービスを提供し、1,600万人の利用者を抱える。買収総額は290億ドル。株式交換で行い、1株当たりの買収価格は前営業日終値を31%上回る水準。買収完了は22年1-3月期を目指す。



株価チャート (2017年以降・月足)

株価データ

株価(米ドル)	261.33 (10/28)
52週高値(日付)	289.22 (21/08/05)
52週安値(日付)	151.1 (20/11/03)
時価総額	1,207億ドル 13兆7,070億円
株価変化率(%)	5.5 (過去6ヶ月間) 53.9 (過去1年間)

株価指標 (バリュエーション)

実績PER	327.8 (倍)
株価売上高比率	7.4 (倍)
PBR	44.5 (倍)
税前配当利回り(%)	無配 (直近年率)
配当成長率(%)	— (過去1年間)
株主資本利益率(ROE)	24.9 (%)
株式ベータ	1.78 (対S&P500)

通期業績

決算期	売上高 (百万ドル)	前同比 (%)	営業利益 (百万ドル)	前同比 (%)	当期利益 (百万ドル)	前同比 (%)	1株利益 (ドル)	配当 (ドル)
2019/12	4,714	43	27	黒転	375	黒転	0.81	0.00
2020/12	9,498	101	-19	赤転	213	-43	0.44	0.00

四半期業績

2020/Q2	1,924	—	-23	—	-11	—	-0.03	0.00
2021/Q2	4,681	143	125	黒転	204	黒転	0.40	0.00

(会社資料等各種資料より岩井コスモ証券作成)

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

クラウド上のセキュリティサービスを提供。ウェブ上の入りを防御、在宅勤務にも対応

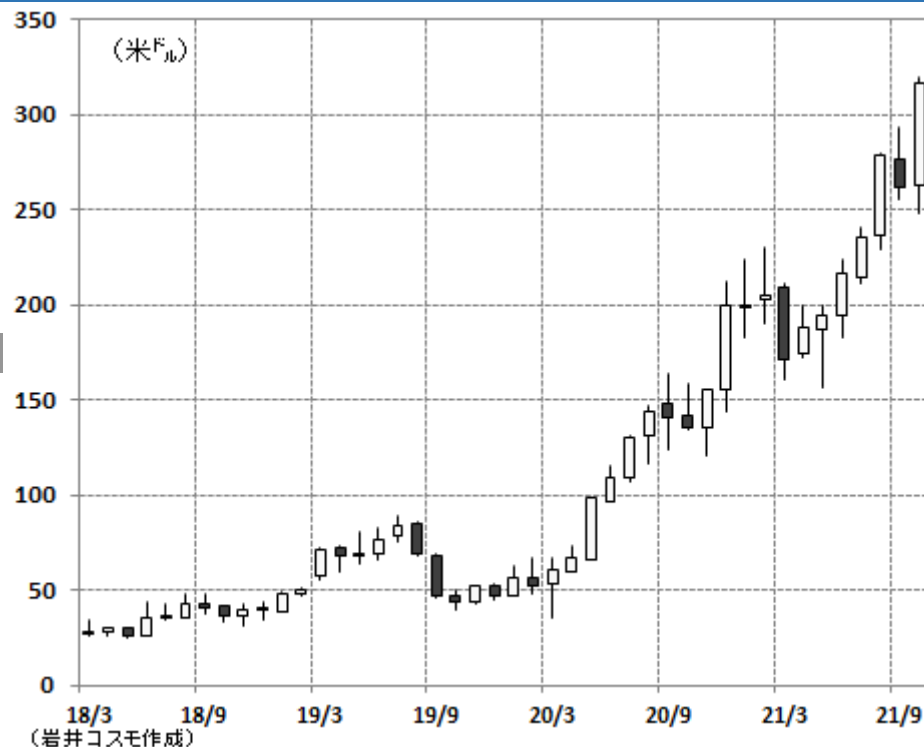
会社概要

2007年創業のセキュリティサービス企業。ウェブ上のサイトへの送受信データを同社のデータセンターに転送し、ウイルス/スパイウェア対策、URLフィルタリング、情報漏えい防止等の機能を提供。電子メールのセキュリティサービスも行う。モバイル端末から本支店の通常端末等に至るまで、同社のクラウド上のいわば「検問所」でチェックした上で使う仕組み。本社はカリフォルニア州サンゼ、社員数は2,020名(20年7月末時点)。

注目ポイント

□ **安価で包括的なサービス提供を目指す**：世界各地に同社の150ヶ所以上のデータセンターがあり、クラウド上の「検問所」の役割を果たす。同社データセンターとアマゾンやマイクロソフト等のクラウドサービスと連結。自社設置型の旧来方式よりサービス料金が格段に安いのも特長。会社幹部は『1IDで月額コヒ-1杯分程度』を謳う。顧客数は20年7月末時点で約4,500団体と19年7月末の3,900団体から増加した。

□ **在宅勤務の需要を取り込む**：同社はクラウド環境で企業内アプリを安心して利用できるサービスやサイトのアクセス管理サービス等を提供し、在宅需要も取り込み、多くの顧客が複数のサービスを選択している。



株価データ	
株 価(米ドル)	316.34 (10/28)
52週高値(日付)	319.84 (21/10/27)
52週安値(日付)	120.35 (20/11/10)
時 価 総 額	439億 ^{ドル} 4兆9,848億円
株価変化率(%)	68.9 (過去6ヶ月間) 121.9 (過去1年間)

株価指標 (バリュエーション)	
実績PER	— (倍)
株価売上高比率	63.8 (倍)
PBR	82.9 (倍)
税前配当利回り(%)	無配 (直近年率)
配当成長率(%)	— (過去1年間)
株主資本利益率(ROE)	-51.7 (%)
株式ベータ	0.59 (対S&P500)

通期業績

決算期	売上高 (百万 ^{ドル})	前同比 (%)	営業利益 (百万 ^{ドル})	前同比 (%)	当期利益 (百万 ^{ドル})	前同比 (%)	1株利益 (^{ドル})	配当 (^{ドル})
2020/07	431	42	-114	赤継	-115	赤継	-0.89	0.00
2021/07	673	56	-208	赤継	-262	赤継	-1.93	0.00

四半期業績

2020/Q4	126	—	-45	—	-50	—	-0.38	0.00
2021/Q4	197	57	-67	赤継	-81	赤継	-0.59	0.00

(会社資料等各種資料より岩井コスモ証券作成)

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

米自動車大手。EV(電気)と自動運転シフトで新事業モデルを模索

会社概要

アメリカを代表する大手自動車メーカ。「シボレー」、「キャデラック」などの乗用車、トラックを生産する。09年の経営破綻後、米政府資本の新会社に優良資産を移管。新生GMとして10年に再上場を果たす(13年に政府管理から脱却)。17年に独オヘル事業など欧州事業を仏PSAグループに売却。近年は電気自動車(EV)と自動運転車に経営資源を集中させ、大規模な構造改革を実行中。

注目ポイント

- **19億ドルをLGから回収**：GMは電気自動車(EV)「シボレー・ボルト」のバッテリーのリコール費用20億ドルのうち、19億ドルをバッテリーの調達先である韓国のLG電子から回収することで合意したと発表。今回の費用回収分は7-9月期決算に反映されると説明。同社は計14.3万台のEVについて、バッテリーの不具合により、リコールを余儀なくされていた。
- **30年までに売上高を倍増へ**：同社は2030年までに売上高を倍増させる計画を明らかにした。投資家向けのプレゼンテーションで、EVにシフトしても利益率を拡大しつつ、野心的な成長目標の達成を目指すとして説明。自動運転などの一部新事業は自動車販売などよりも利益率が高く、さらに大きな利益を生み出す可能性を指摘した。



株価チャート (2017年以降・月足)

株価データ

株価(米ドル)	54.24 (10/28)
52週高値(日付)	64.3 (21/06/07)
52週安値(日付)	33.965 (20/10/30)
時価総額	787億ドル 8兆9,443億円
株価変化率(%)	-4.1 (過去6ヶ月間) 55.5 (過去1年間)

株価指標 (バリュエーション)

実績PER	7.1 (倍)
株価売上高比率	0.6 (倍)
PBR	1.5 (倍)
税前配当利回り(%)	無配 (直近年率)
配当成長率(%)	— (過去1年間)
株主資本利益率(ROE)	22.4 (%)
株式ベータ	1.45 (対S&P500)

通期業績

決算期	売上高 (百万ドル)	前同比 (%)	営業利益 (百万ドル)	前同比 (%)	当期利益 (百万ドル)	前同比 (%)	1株利益 (ドル)	配当 (ドル)
2019/12	137,237	-7	5,481	23	6,581	-17	4.57	1.52
2020/12	122,485	-11	6,634	21	6,247	-5	4.33	0.38

四半期業績

2020/Q3	35,480	—	4,424	—	4,045	—	2.78	0.00
2021/Q3	26,779	-25	1,645	-63	2,420	-40	1.62	0.00

(会社資料等各種資料より岩井コスモ証券作成)

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

ソフトウェア投資注力の自動車部品メーカー

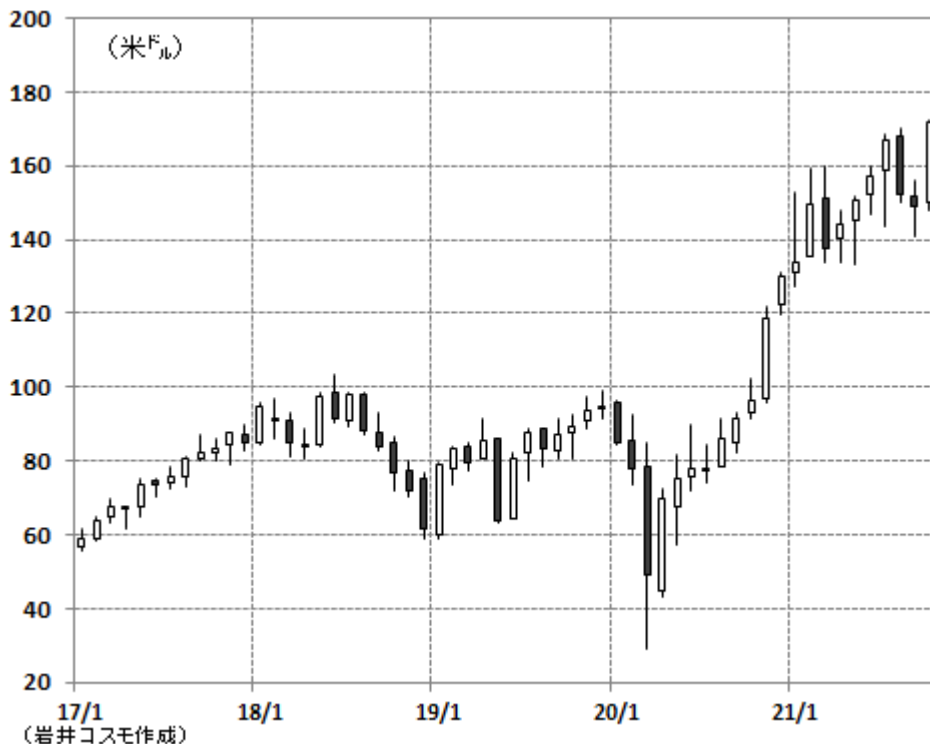
会社概要

自動車部品メカ。1994年にゼネラル・モーターズ(GM)内に設立された自動車部品グループを母体とする。1995年にデルファイ・オートモーティブ・システムズに社名変更し、1999年に完全な公開会社として分社化された。2005年に経営破綻し、GMのもとで経営立て直しが進められ、2009年に新生デルファイが設立。2017年にパワートレイン部品事業をスピンオフし、現在の社名「アプティブ」となった。

注目ポイント

□ **自動車の電動化対応で事業構造を大きく転換**：近年は、エアコン部門や駆動装置部門を次々とスピンオフし、ソフトウェア投資を積極化。自動車の電動化や自動運転化により、自動車部品の利用品目は急減することが見込まれ、従来型のハード事業から、ソフト事業へ大きく舵を切る。

□ **自動運転に注力**：アプティブは配車サービスのリフトと組み、ロボットタクシーの実証実験にも注力している。米ラスベガスでは、リフトのアプリを通じて同社のロボットタクシーの配車が可能となっており、2018年5月に実証実験を開始して以来、2020年2月には有料配車回数が10万回の大台に到達した。



株価チャート (2017年以降・月足)

株価データ

株価(米ドル)	172.07 (10/28)
52週高値(日付)	172.57 (21/10/28)
52週安値(日付)	95.52 (20/10/29)
時価総額	465億ドル 5兆2,867億円
株価変化率(%)	19.0 (過去6ヶ月間) 75.0 (過去1年間)

株価指標 (バリュエーション)

実績PER	43.9 (倍)
株価売上高比率	3.0 (倍)
PBR	5.6 (倍)
税前配当利回り(%)	無配 (直近年率)
配当成長率(%)	— (過去1年間)
株主資本利益率(ROE)	13.0 (%)
株式ベータ	1.58 (対S&P500)

通期業績

決算期	売上高 (百万ドル)	前同比 (%)	営業利益 (百万ドル)	前同比 (%)	当期利益 (百万ドル)	前同比 (%)	1株利益 (ドル)	配当 (ドル)
2019/12	14,357	-1	1,276	-13	990	-7	3.85	0.88
2020/12	13,066	-9	2,118	66	1,804	82	6.66	0.22

四半期業績

2020/Q2	1,960	—	-311	—	-366	—	-1.43	0.00
2021/Q2	3,807	94	285	黒転	163	黒転	0.54	0.00

(会社資料等各種資料より岩井コスモ証券作成)

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

会社概要

1923年設立の世界的な一大娯楽・メディア企業。「ミッキー・マウス」等のキャラクターを映画/アニメ化で世に送り、商品化・ライセンス管理まで手掛けるほか、テーマパークやホテルを米国等各地で展開。メディアでは米3大ネットワークのABCを保有。19年3月に21世紀フォックスの映画事業を買収。売上構成(前期)はメディア40%、映像配信等&国際24%、パーク&物販23%、映画製作・興行14%。NYダウ工業株平均構成銘柄。

注目ポイント

□ **「Disney+」が成長ドライバー**: コンテンツ力を活かした動画配信サービス「Disney+」は19年11月に米国で開始され、1年強で1億人超の加入者を獲得、同社2024年までに最大3.5億人の会員獲得を予想する。コロナ禍の20年9月には新作映画「ムラン」を先行配信する等、「Disney+」を活用し新作公開の多様化を進める。

□ **日本で「Disney+」を値上げ**: ウォルトディズニー・ジャパンは、9月1日、動画配信サービス「Disney+」で国内配信する作品を拡充すると発表。20世紀スタジオの人気作品などに加え、総作品数は1万6千以上になる。770円の月額料金は値上げし、990円からとする。



株価チャート (2017年以降・月足)

株価データ

株価(米ドル)	169.68 (10/28)
52週高値(日付)	203.02 (21/03/08)
52週安値(日付)	117.25 (20/10/29)
時価総額	3,083億ドル 35兆0,201億円
株価変化率(%)	-8.4 (過去6ヶ月間) 39.6 (過去1年間)

株価指標 (バリュエーション)

実績PER	179.1 (倍)
株価売上高比率	4.8 (倍)
PBR	3.5 (倍)
税前配当利回り(%)	無配 (直近年率)
配当成長率(%)	— (過去1年間)
株主資本利益率(ROE)	1.3 (%)
株式ベータ	1.04 (対S&P500)

通期業績

決算期	売上高 (百万ドル)	前同比 (%)	税引前利益 (百万ドル)	前同比 (%)	当期利益 (百万ドル)	前同比 (%)	1株利益 (ドル)	配当 (ドル)
2019/09	69,607	17	13,923	-5	11,054	-12	6.64	1.76
2020/09	65,388	-6	-1,743	赤転	-2,864	赤転	-1.58	0.88

四半期業績

2020/Q3	11,779	—	-4,840	—	-4,721	—	-2.61	0.00
2021/Q3	17,022	45	995	黒転	918	黒転	0.50	0.00

(会社資料等各種資料より岩井コスモ証券作成)

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

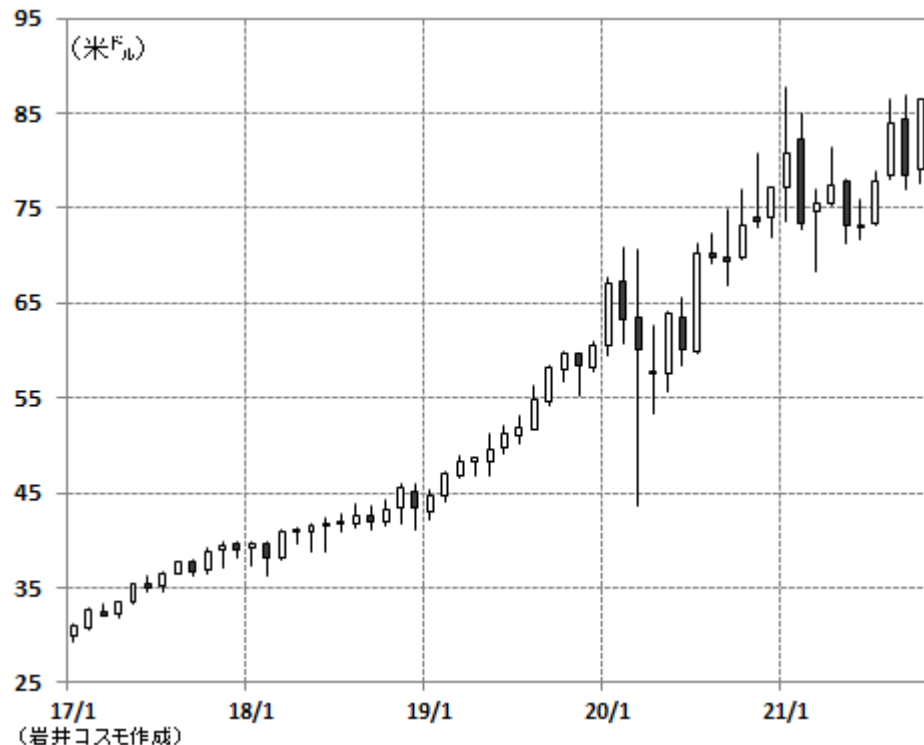
会社概要

再生可能エネルギー等の発電・販売を手掛ける持株会社。風力、太陽光、液化天然ガスによる環境負荷の小さい発電所を中心に運営し、子会社を通じて複数の原子力発電所も保有する。持株会社は主に、フロリダパワー&ライト(FPL)とネクステラ・エナジー・リソース(NEER)から構成される。持株会社のルーツであるFPLは1925年創業、1950年にNY市場に上場。2010年に持株会社「ネクステラ・エナジー」を設立。

注目ポイント

□ **環境配慮型発電に特化**：売上高のおよそ3割を占めるNEERはより環境配慮型の発電に注力している。NEERの発電量の67%が風力発電、13%が太陽光発電と全発電量の5分の4が再生可能エネルギーに占められている。風力や太陽光発電の発電コストは年々低下してきており、経済合理性の観点からも注目を集めている。

□ **ESG投資でも注目**：近年、環境配慮や企業統治の優れた企業に投資する「ESG投資」が活発化しており、これらの対応が重要視される。同社はS&PのESG評価でも、セクター最高の評価を受けるなど、機関投資家の評価も高く、今後も環境に配慮した取組みを続ける。



株価チャート (2017年以降・月足)

株価データ

株価(米ドル)	86.42 (10/28)
52週高値(日付)	87.69 (21/01/25)
52週安値(日付)	68.33 (21/03/05)
時価総額	1,696億ドル 19兆2,595億円
株価変化率(%)	11.9 (過去6ヶ月間) 16.8 (過去1年間)

株価指標(バリュエーション)

実績PER	35.2 (倍)
株価売上高比率	10.3 (倍)
PBR	4.6 (倍)
税前配当利回り(%)	1.78 (直近年率)
配当成長率(%)	10.5 (過去1年間)
株主資本利益率(ROE)	6.4 (%)
株式ベータ	1.01 (対S&P500)

通期業績

決算期	売上高 (百万ドル)	前同比 (%)	営業利益 (百万ドル)	前同比 (%)	当期利益 (百万ドル)	前同比 (%)	1株利益 (ドル)	配当 (ドル)
2019/12	19,204	—	5,353	—	3,769	—	1.94	1.25
2020/12	17,997	-6	5,116	-4	2,919	-23	1.48	1.40

四半期業績

2020/Q3	4,785	—	1,008	—	1,229	—	0.63	0.350
2021/Q3	4,370	-9	379	-62	447	-64	0.23	0.385

(会社資料等各種資料より岩井コスモ証券作成)

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

世界有数のグローバル金融グループ。米金利上昇時に収益面に追い風

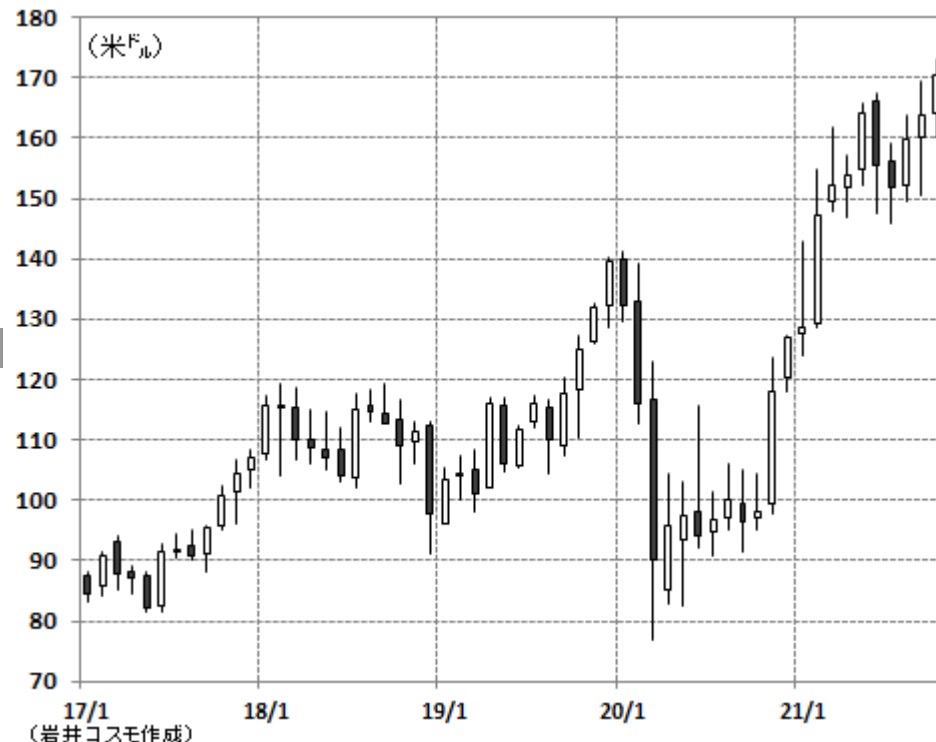
会社概要

世界有数のグローバル総合金融グループ。投資銀行、証券取引、資金決済、資産運用、プライベートバンキング、商業銀行等の各種サービスを提供。機関投資家向け事業を「JPモルガン」ブランドで、中小企業・個人向け事業を「チェース」ブランドで展開する。総資産、収益力、時価総額で世界屈指の規模を誇る。本社はニューヨーク市、従業員数は約26万人(21年6月末)。NYダウ工業株平均構成銘柄。

注目ポイント

□ **インフレ懸念・金利上昇なら追い風に**：米消費者物価は自動車の在庫不足等を要因に上昇圧力がなお強い。インフレの継続が米金融政策の早期正常化を誘発するシナリオとなれば米金利は上昇し、結果、銀行は預貸利ザヤの改善を通じて追い風となる可能性がある。

□ **ストレステスト通過で増配を発表**：21年6月にFRBは大手銀行各社のストレステスト(健全性審査)の結果を公表し全行が合格した。この結果を受け、コロナ禍での自社株買いと増配の禁止制限が解除され、JPモルガンは四半期配当増配(0.90ドル→1.00ドル)と、20年12月に設定した300億ドル規模の自社株買いを継続することになった。



株価チャート (2017年以降・月足)

株価データ

株 価(米ドル)	170.36 (10/28)
52週高値(日付)	172.95 (21/10/25)
52週安値(日付)	95.24 (20/10/29)
時 価 総 額	5,091億ドル 578,193億円
株価変化率(%)	9.8 (過去6ヶ月間) 75.3 (過去1年間)

株価指標 (バリュエーション)

実績PER	10.7 (倍)
株価売上高比率	4.1 (倍)
PBR	2.0 (倍)
税前配当利回り(%)	2.35 (直近年率)
配当成長率(%)	2.8 (過去1年間)
株主資本利益率(ROE)	19.5 (%)
株式ベータ	1.14 (対S&P500)

通期業績

決算期	純営業収益 (百万ドル)	前同比 (%)	税引前利益 (百万ドル)	前同比 (%)	当期利益 (百万ドル)	前同比 (%)	1株利益 (ドル)	配当 (ドル)
2019/12	115,399	6	44,545	9	36,431	12	10.72	3.40
2020/12	119,543	4	35,407	-21	29,131	-20	8.88	3.60

四半期業績

2020/Q3	29,255	—	11,769	—	9,443	—	2.92	0.90
2021/Q3	29,647	1	14,111	20	11,687	24	3.74	1.00

(会社資料等各種資料より岩井コスモ証券作成)

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

■商号等

取引注意事項

商号等： 播陽証券株式会社

金融商品取引業者 近畿財務局長(金商)第29号

加入協会：日本証券業協会

■播陽証券の手数料及び投資リスクについて

- ①上場国内株券等委託取引の際には、約定代金に対して最大1.2265% (税込み、ただし最低2,750円)の委託手数料をご負担いただきます。
 - ②上場外国株券等委託取引の際には、約定代金(円貨)が7.5万円以下の場合は11.0%(税込)、7.5万円超50万円以下の場合は8,250円(税込)、50万円超の場合は最大で(約定代金の1.00%+2,500円)×1.1(税込)の委託手数料加算額、その他に現地取引所税等の取引手数料をご負担いただきます。
 - ③上場外国株券等店頭取引の際には、購入対価のみをお支払いいただきます。
 - ④投資信託のお取引の際には、下記の販売手数料及び信託報酬等の諸経費をご負担いただきます。
 - 販売手数料(購入価額に対して最大3.85%(税込))
 - 信託財産留保額(換金申込日、または換金申込日の翌営業日の基準価格に対して最大0.50%)
 - 信託報酬(信託財産の総資産総額に対して年率最大2.2%(税込))
 - その他、ファンドの監査費用等
- ◇株式や投資信託は投資元本が保証されているものではなく、価格や為替の変動により損失が生じるおそれがあります。商品ごとに手数料等やリスクは異なりますので、お取引の際には、契約締結前交付書面やお客様向け資料をよくお読み下さい。

■免責事項

- 当資料は、投資判断の参考となる情報の提供を唯一の目的としております。当資料で言及した銘柄や投資戦略は、投資に関するご経験や知識、財産の状況及び投資目的が異なるすべてのお客様に、一律に適合するとは限りません。投資判断の最終決定は、お客様ご自身の判断で行っていただきますようお願いいたします。
- 当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて播陽証券がお客様にご提供いたしますが、見解の正確性、完全性、適時性などを保証するものではありません。
 - ※本資料の情報の一部は、岩井コスモ証券株式会社より取得しております。
- 当資料の情報を基に投資を行った結果、お客様に何らかの損害が発生した場合でも、播陽証券は理由の如何を問わず、一切責任を負いません。